

合議の概要

施設名	箕面市立多世代交流センター
指定管理者名	社会福祉法人ひじり福社会
開催日	平成29年（2017年）11月20日（月）
開催場所	箕面市立多世代交流センター 2階 会議室
合議の出席者	箕面市老人クラブ連合会会長 奥田 一夫 氏 箕面市立多世代交流センター利用者協議会会長 加藤 千草 氏 子育て支援センター おひさまルームひじり利用者 山村 彩子 氏 民生委員児童委員協議会中小地区委員長 糸田 直樹 氏 稲東自治会会長 石原 輝久 氏
傍聴者	なし

【概要】別添のとおり

	箕面市立多世代交流センターの指定管理者評価に係る合議の概要
内容	<p>平成 29 年 1 月 20 日 (月) に箕面市立多世代交流センター 2 階会議室にて、指定管理者評価に係る合議を実施しました。主な内容は下記のとおりです。</p> <p>1) 施設全体について 利用者アンケートや意見交換会などの意見は、概ね好評との結果でした。合議メンバーからも良い対応に満足しているとの意見や、以前に比べて施設に活気が満ちているとの意見がありました。 指定管理者からは、年々来館者も増加しており、新たに導入した入館磁気カードについても概ね好評を得ているとの報告がありました。</p> <p>2) 施設設備について 指定管理者から、老朽化した機器については、需要の高い健康器具等を優先し、更新を進めていること、また滑りやすい路面など危険性がある箇所については、改修を行い、施設の安全性向上に努めているとの報告がありました。 合議メンバーからは、平成 28 年度に導入された健康増進のための機器「パワープレート」について、利用の安全面に問題ないよう安心してとの意見がありました。市からは、利用について質問等があれば、市の医療職が毎月行っている健康相談の機会などに、気軽にお声がけいただきたい旨をお伝えしました。</p> <p>3) 同好会について 利用者アンケートの結果は、概ね好評との結果でした。合議メンバーからも対応に満足しているとの意見がありました。 他の合議メンバーからは、同好会の加入について、一部に新メンバーが参加しにくい面があるのではとの質問がありました。指定管理者から、開かれた同好会活動となるように、利用者協議会を通じて各同好会に働きかけをしている旨の回答がありました。</p> <p>4) 施設の利用対象者について 合議メンバーから、施設を利用できる対象者の範囲について、近隣市の市民の利用を許可してはどうかとの意見がありました。指定管理者から施設の利用規則について説明を行い、市からも本施設は貸館部分等を除き、市民を対象とした施設である旨の説明をしました。</p> <p>5) 収支状況について 合議メンバーから、施設の収支状況について質問がありました。指定管理者から、赤字が続いている収支状況を改善させるべく、赤字事業の休止を実施したり、同好会等の利用料減免のあり方について、利用者協議会に課題提起をしているとの回答がありました。</p>

箕面市立多世代交流センターの指定管理者評価に係る合議の概要

内容

6) おひさま事業について

利用者アンケートの結果は、好評との結果でした。合議メンバーからも対応に大変満足しているとの意見がありました。

合議メンバーから、おひさまルームの周知広報について質問がありました。指定管理者から、4か月検診等の際にチラシを配布していること、及び近隣住民だけではなく、広く市民に利用していただけるように今後も周知に努めるとの回答がありました。

また合議メンバーから、おひさまルーム内に感染症罹患時の利用のあり方に関する掲示をしたほうが良いのではという意見がありました。指定管理者からは、いただいた意見を参考にして掲示を実施するとの回答がありました。

7) その他

合議メンバーから、食堂の子ども向けメニューの数とアレルギー対策を充実させることで、子育て世代の利用がさらに増加するのではないかと意見がありました。指定管理者からは、子ども向けメニューの充実等については、食堂の運営上、実施が難しいと聞いているが、今後も運営団体に検討を求めていくとの回答がありました。

8) 総評

アンケートの結果などから、施設運営についての利用者等からの評価は良好と判断します。幅広い世代・地域のかたに周知広報を行うことで、地域に関かれ、多世代のかたが利用できる施設をさらにめざす必要があり、今後の運営に期待します。

アンケートの結果、意見交換会及び合議の意見からも、総じて指定管理者として円滑な運営を行っている、市として評価します。